

接続助詞 「ば」

◇意味

① 順接仮定条件「もし〜ならば」

…まだそうなっていないことを意味する

例) 狂人の真似とて大路を走らば、即ち狂人なり。悪人の真似とて人を殺さば、悪人なり。(徒然草)
(もし悪人の真似だと言って人を殺したならば、悪人である。)

② 順接確定条件「〜ので、〜から、〜すると」

…すでにそうなっていることを意味する

例) 芥川といふ川を率て行きければ、草の上に置きたりける露を (伊勢物語)
(芥川という川を連れて行くと、草の上に置いてある露を)

※ 「順接確定条件」には、「原因・理由」「偶然条件」「恒常条件」の3つの意味がある。

◇識別

「ば」の識別は接続で判断する

・未然形接続 ⇒ 順接仮定条件 (未然形が「まだ」を意味するため)

・已然形接続 ⇒ 順接確定条件 (已然形が「もう」を意味するため)